

# 住み心地良さと観光魅力の両立

## ●基調講演：

**市村次夫**氏 (株)小布施堂・(株)榊一市村酒造場 代表取締役

**「まちの魅力の創造と持続  
—なぜ小布施は魅力的であり続けるのか」**

●日時：2010年3月30日（火） 14時20分～17時25分（14:00開場）  
（交流会：17時40分～19時30分）

●場所：東海大学 湘南キャンパス **松前記念館** 詳細は裏面参照

### ■プログラム（予定）

14:00 (受付開始)  
14:20 (1) 開会挨拶  
14:30 (2) 趣旨説明  
小布施の町並み等映写  
15:00 (3) 基調講演（市村次夫氏）  
16:00 休憩（質問用紙記入）  
16:15 (4) 質疑応答  
17:15 (5) 総括および閉会挨拶  
17:25 (連絡・休憩・移動)

17:40～19:30 交流会（学内）



●参加費：無料（交流会も無料）

●場所：神奈川県平塚市北金目1117 東海大学 湘南キャンパス（裏面地図参照）  
小田急（小田原線）東海大学前駅下車 徒歩約15分（タクシー約5分）  
〔車で来られる方は、各門の守衛所で駐車場をお尋ねください〕

●主催：東海大学 学長室 観光学部設置準備室 + (株)ANA総合研究所

●参加申込み先：【FAX】0463-50-2393 【E-mail】ym095431@tsc.u-tokai.ac.jp  
（連絡先・氏名、交流会にも参加される方はその旨を明記してお申込みください）

●問合せ：東海大学 湘南キャンパス 観光学部設置準備室【TEL】0463-58-1211（内線 3951）  
〔工事や外出などがあるため不通の場合のお問合せには、E-mailが確実です〕

# 住み心地良さと観光魅力の両立

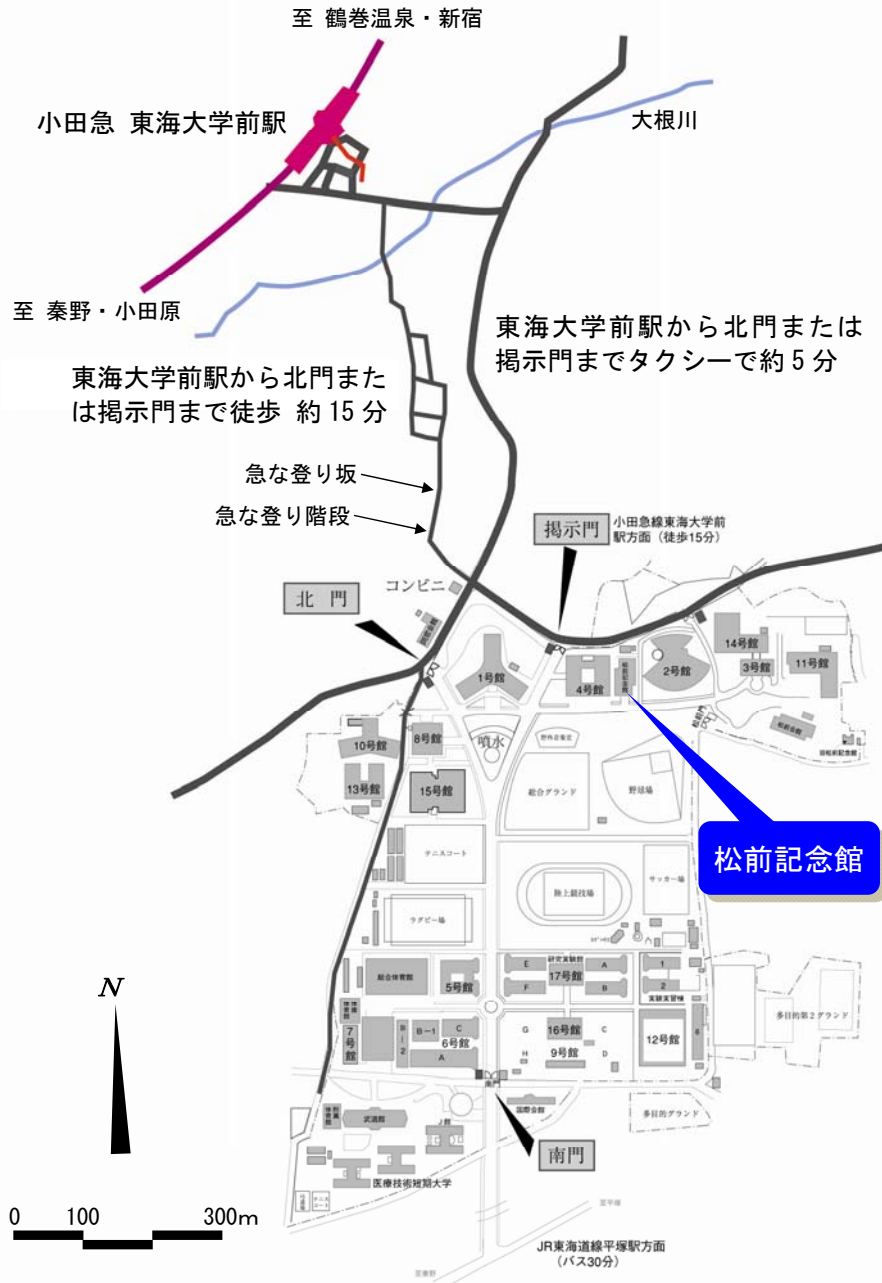
## 【開催趣旨】

本年4月、東海大学に観光学部が設置されます。学部設置の先駆けとしてこのフォーラムは、東海大学と(株)ANA総合研究所とが共催し、2007年度にスタートしました。大学周辺に位置する丹沢湘南地域の市町村における観光交流や魅力ある地域づくりについて考えるため、有識者を招いて有用な話題やヒントを提供していただき、意見交換の場を設けて参りました。

今回は「住み心地良さと観光魅力の両立」をテーマとし、これを実現させている長野県小布施町での実践的な取組について、その推進役を果たしている市村次夫氏からお話を伺うこととしました。

市村氏は、小布施名物ともなっている菓子店および日本酒の醸造場の経営者であると同時に、文化事業を重視した魅力あるまちづくりの実践家でもあります。生活・就業という基本的な条件に加え、さらに観光的な魅力を引き出している持続可能なまちづくりにこそ、学ぶべき点が数多くあると思われまます。

地域の暮らしやまちづくり、文化事業、商業振興、農業振興、地場産業振興、観光振興、景観形成等に関心を持たれている多くの方々のご参加をお待ちします。



## ■ 基調講演者プロフィール 市村次夫（いちむらつぎお）

(株)小布施堂・(株)榊一市村酒造場 代表取締役社長〔長野県小布施町〕  
／1948年長野生まれ。1971年慶應義塾大学法学部卒業。同年信越化学工業株式会社に入社。1980年に同社を退社し、株式会社小布施堂代表取締役、株式会社榊一市村酒造場代表取締役就任。／2006年より長野県都市計画審議会会長、2007年より財団法人長野県国際交流推進協会理事、1980年より財団法人北斎館理事、国土庁地域振興アドバイザーなど公職多数歴任。／1998年日本建築学会文化賞受賞、2005年デザインエクセレントカンパニー受賞、2009年藍綬褒章受章／多年にわたり小布施町のまちづくりと文化事業に貢献し、各地でのシンポジウムや講演などにも頻りに招かれている。

